

23. 広島市地域公共交通再編実施計画

- 都心内の輸送を担う「循環線」を新設し、市中心部の過密解消及び市内の公共交通サービス充実を図る。
- 併せて路線が集中していた既存のバス系統を合理化することで収支改善
- 今後、段階的に再編事業を拡大し、より合理的なネットワークの形成を目指す。

【主な取組内容】

<2018.5月実施>

○循環線の新設

- ・循環線の新設によりわかりやすく使いやすい移動手段の確保
- ・郊外からの乗り入れ等で過密状態にあった都心部バス路線の効率化

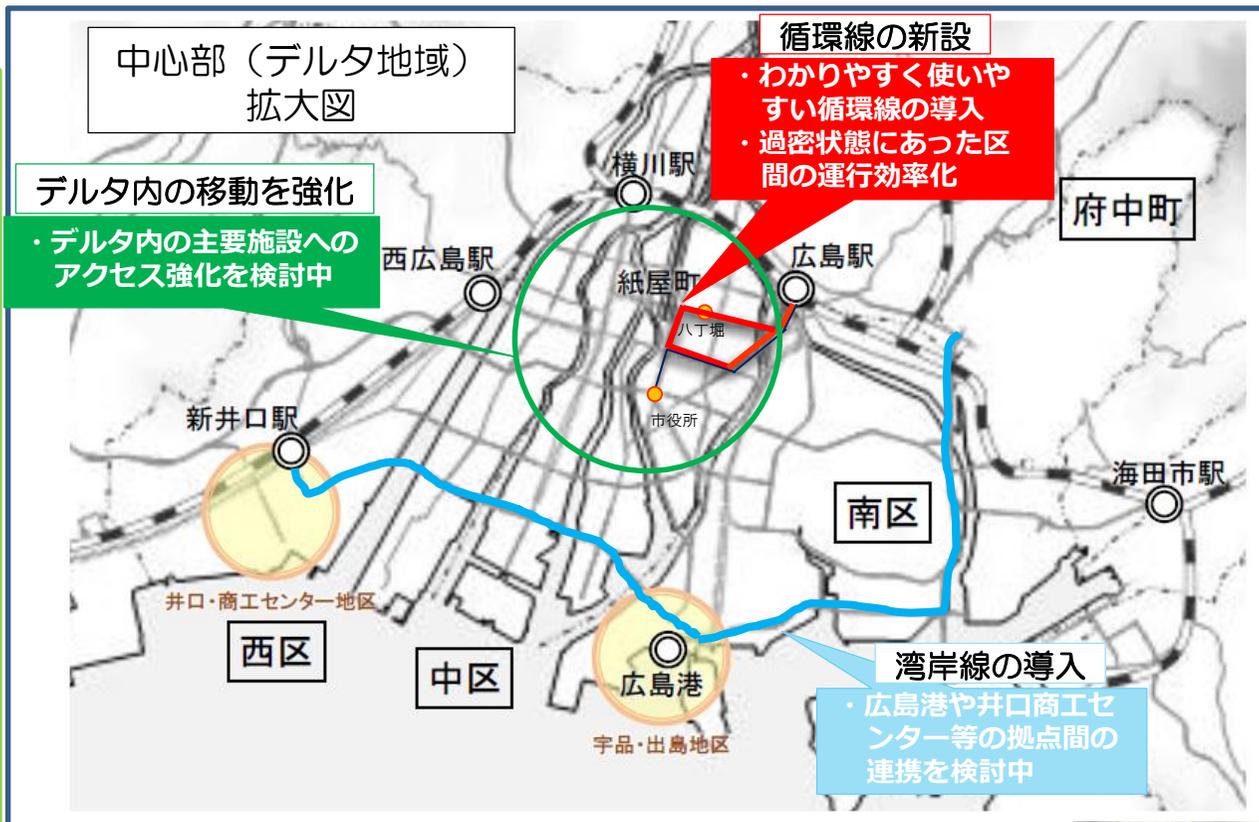
<今後の展開>

○湾岸線の導入

- ・広域拠点である広島港や井口商工センター等の連携を検討

○デルタ内の移動を強化

- ・市民のニーズが高い主要施設へのアクセス強化を検討



<参考>
西部・北部についても交通拠点でのフィーダー化を予定

